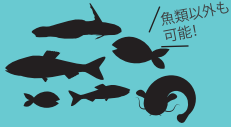


環境DNA解析

水中を泳ぐ生物から分泌される体液や鱗、排せつされる糞便由来の「環境DNA」を解析することが近年可能になり、注目を集めています。生物技研では次世代シーケンサーとリアルタイムPCRを用いて高解像度での解析を行い、環境サンプルに含まれている生物の痕跡を見つけ出します。



どんな生物がいるかな？

網羅的解析

40,000円/サンプル(税別)

＜解析例＞動物、魚類、哺乳類、節足動物、鳥類、有尾目、線虫など



この生物はいるかな？

種特異的解析

35,000円/サンプル(税別)

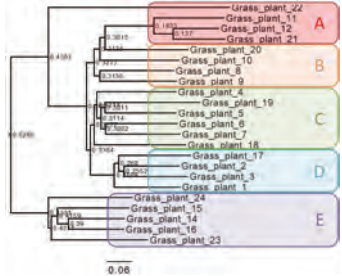
＜解析例＞アユ、ブルーギル、オオクチバス、オオサンショウウオ、ヤマメなど

サービスの特徴

- ・水のろ過から承っています。
- ・1サンプルからOK!
- ・魚類以外に、哺乳類や節足動物、鳥類、有尾目なども可能。

＜解析例＞植物の地域個体群を解析

【系統発生解析】



価格例

48サンプルの場合 500,000円(税別) @10,417円

96サンプルの場合 800,000円(税別) @8,333円

塩基多型を検出し、得られたSNPマーカーを用いて、系統発生解析を行います。

解析内容(目的や対象生物、サンプル数など)をお知らせください。最適なプランをご提案いたします。

MIG-seq解析

野生生物の食性解析

糞や胃内容物に含まれる「餌生物由来のDNA」を解析することで、餌生物を推定します。

糞などに含まれているDNAは宿主由来のDNAが圧倒的に多いため、弊社では宿主由来の増幅を抑制するブロッキングする方法を生物種ごとにご用意します。これを用いると餌生物由来のリードの割合が飛躍的に向上し、より信頼性の高いデータが得られます。

解析

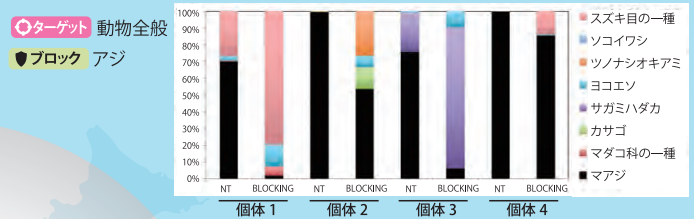
40,000円/サンプル(税別)

ブロッキングプライマーの設計・合成

20,000円/生物種(税別)



＜解析例＞アジの餌生物の推定



スーパーで購入したアジの内臓を用いて、食性解析を行いました。検出された生物由来のリード数を棒グラフで示したものです。

どんどんサービスアップ中!

生物調査に活用できるDNA解析

サービスの特徴

次世代シーケンス解析による種同定を行っています。



従来のサンガー法では同定困難だった、野生生物の糞便のような複雑なサンプルにおいても種同定が可能です。

解析

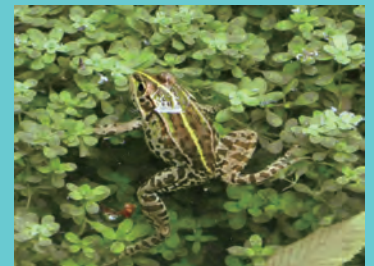
10,000円/サンプル(税別)

系統樹の作成

30,000円/回(税別)

＜解析例＞

- ・魚類の卵稚仔の種同定
- ・タナゴ属とバラタナゴ属の種同定(サンプル:ヒレ)
- ・スナヤツメの北方・南方種の判別(サンプル:ヒレ)
- ・イタチ属の種同定(サンプル:糞)
- ・魚粉に使われている魚の種同定
- ・トノサマガエルとトウキョウダルマガエルの判別



生物種の同定

弊社は、次世代シーケンス解析をコア技術として、大学や公的研究機関、民間企業を顧客としたDNA解析サービスを提供している会社です。DNAの抽出からデータの解析まで自社で行っていますので、総合的な技術力に自信があります。

生態学会に出展していますので、お気軽にお立ち寄りください。

株式会社 生物技研

〒243-0022 神奈川県厚木市酒井 3068 天幸第7ビル5階
TEL 046-280-4118 FAX 046-280-4148
＜見積り依頼・お問合せ＞ dna@gikenbio.com



www.gikenbio.com